記念品事業

記入例（事　前）

長寿ふれあい交流事業申請書　兼　実施計画書

令和　　年　　月　　日

伊東市長　様

申請者	住　所	伊東市 ▲▲町１－１
	団体名	▲▲　町　内　会
	代表者名	会長・町会長・理事長 区長・代表・代表理事　▲▲　▲▲　印
	電話番号	12－3456　（担当名：　▲▲　）

伊東市長寿ふれあい交流事業助成金交付要綱第６条の規定により、助成金の交付を受けたいので、下のとおり計画し、申請します。

開催日	令和　○　年　9　月　15　日（　木　）	
【敬老会事業】ある　　らか一方]を選択し、		
事業名	【敬老会事業】 １か所に集まって催しを開催する	【記念品事業】 参加者宅へ記念品を配布する
開催場所		
参加人数（見込）	30 人（うち、本市に住民登録がある６５歳以上：30人）	
総事業費		54，000 円…Ⓑ
		＜記念品費目＞ 紅白まんじゅう・お弁当等 （@1，800×30個）
交付申請額		36，000円（③または上限）
	内訳　基本額	Ⓑ：54,000 円×２／３ ＝ 36,000 円…③
	内訳　加算額	※@1,500×30人（65歳以上） ＝ 45,000 円…上限

記念品事業を選択

市外在住の高齢者は人数に含めません

上限 ＞ ③ ⇒ ③

上限 ＜ ③ ⇒ 上限

の金額を記入する

１円単位まで申請
少数点以下切捨て